

教育計画作成チェック表（中学校教科等）

項目	ポイント	レ
国語	教科経営案	
	年間授業時数	
	評価規準	
	「A話すこと・聞くこと」の指導 (第1・2学年：15～25 単位時間程度、第3学年：10～20 単位時間程度)	
	「B書くこと」の指導 (第1・2学年：30～40 単位時間程度、第3学年：20～30 単位時間程度)	
	書写の指導 (第1・2学年：20 単位時間程度、第3学年：10 単位時間程度)	
社会	教科経営案	
	年間授業時数	
	評価規準	
	地歴並行学習	
	1・2年地理及び歴史（要配当時数）	
数学	教科経営案	
	年間授業時数	
	評価規準	
理科	教科経営案	
	年間授業時数	
	評価規準	
音楽	教科経営案	
	年間授業時数	
	評価規準	
	歌唱共通教材（各学年1曲以上含んでいること）	
美術	教科経営案	
	年間授業時数（絵や彫刻、デザイン、工芸と鑑賞の配当時数）	
	評価規準	
保健体育	教科経営案	
	年間授業時数	
	評価規準	
	体づくり運動（各学年7単位時間以上）	
	体育理論（各学年3単位時間以上）	
	1・2年：2年間で履修（器械運動・陸上競技・水泳・球技・武道・ダンス） 3年：選択（器械運動・陸上競技・水泳・ダンスから1つ以上/球技・武道から1つ以上）	
	保健分野（3学年で48単位時間程度）	

項目	ポイント		レ		
技術・家庭 (技術分野)	教科経営案				
	年間授業時数				
	評価規準				
	ガイダンス的な内容（第1学年の最初の「生活や社会を支える技術」で扱う）				
	総合的な問題（第3学年で取り上げる「技術による問題の解決」で扱う）				
技術・家庭 (家庭分野)	教科経営案				
	年間授業時数				
	評価規準				
	ガイダンス（第1学年の最初に履修）				
	「生活の課題と実践」に当たる三項目のうち一以上を選択して履修				
外国語	教科経営案				
	年間授業時数				
	学習指導要領に示された領域別の目標と関連付けられた学年ごとの目標 （「CAN-DO リスト」形式の学習到達目標）				
	学年目標につながる単元目標及び評価規準				
	中心となる言語活動及び言語材料				
	小学校外国語活動・外国語及び他教科等との関連				
道徳教育	把握事項	基本的	教育関係法規、時代や社会の要請や課題、教育行政の重点施策		
		基本的	学校や地域の実態と課題、教職員や保護者の願い		
		基本的	生徒の実態や発達の段階等		
	道徳教育の全体計画	具体的計画事項		学校の教育目標、道徳教育の重点目標、各学年の重点目標（各目標の整合性に留意すること）	
				道徳科の指導の方針	
				各教科、総合的な学習の時間及び特別活動などにおける道徳教育の指導の方針、内容及び時期	別葉
				家庭・地域社会等との連携の内容及び時期	
				関係機関、小学校・高等学校・特別支援学校等との連携の方針	
				特色ある教育活動や豊かな体験活動における指導との関連	
				学級、学校の人間関係、環境の整備や生活全般における指導の方針	
				道徳教育の推進体制	
	道徳科の年間指導計画		各学年の基本方針		
			指導の時期		
			主題名		
			ねらい		
		教材(教科書以外の教材については出典も併記)			
		主題構成の理由			
		学習指導過程と指導の方法			
		他の教育活動等における道徳教育との関連			

項目	ポイント		レ	
総合的な 学習の時間	全体計画	必須の要件	各学校における教育目標	
		各学校において定める目標		
		各学校において定める内容（探究課題、具体的な資質・能力）		
		概括的に示す	学習活動（単元）	
			指導方法	
			指導体制（環境整備、外部との連携を含む）	
	学習の評価			
	年間指導計画	主たる要素	単元名	
			各単元における主な学習活動	
			活動時期	
予定時数				
特別活動	全体計画	学校教育目標		
		特別活動の重点目標		
		各活動・行事目標		
		各教科等との関連		
		評価の観点（各学校で設定したもの）		
	学級活動	育成を目指す資質・能力		
		指導内容（11項目）と時期		
		配当時間		
	生徒会活動	組織と構成		
		各組織の主な活動		
	学校行事	各学校行事のねらい		
		5つの種類の学校行事ごとの実施時期と内容及び授業時数		
	評価規準（内容のまとめりごとの評価規準）			

【その他の留意事項】

- ※教科経営案中の目標が旧学習指導要領の文言になっていないか。
- ※評価が旧観点で示されていないか。
- ※評価規準が評価基準となっていないか。